（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果　令和8年3月実施

事業所名	こだま

公表日　2026 年　4 月　27 日

利用児童数　10 名　　回収数　86%（6/9家庭）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5		1		過ごしやすいそうです。（子）	活動内容や人数によっては狭く感じられる場面があった可能性も受け、今後は、活動に応じたスペースの使い分けや環境調整をより意識するとともに、活動の様子が伝わるよう情報発信にも工夫していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6				先生方が多いので安心しています。	今後も、子ども一人ひとりに丁寧に関われる体制を大切にし、安全面や安心感に配慮した支援を継続していきます。また、状況や活動内容に応じて配置を工夫し、より質の高い支援の提供に努めていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	6					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5			1		活動の意図やねらいが十分に伝わっていない場面もあると受け止めています。今後は、子どもの様子や発達段階に応じて活動内容を見直しながら、プログラムの工夫や目的がより分かりやすく伝わるよう情報発信にも努めていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1		2	たまに、学校の（支援級の）友達と遊んでいます。	地域との交流については、今後も地域資源とのつながりを意識した取り組みを検討するとともに、実施した際にはその内容が伝わるよう、活動の様子や目的を分かりやすくお知らせしていきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5			1	参加しようと思っています。	家族支援や情報提供については、まだ十分に伝わっていない点や、実施機会が限られている現状も受け止めています。今後は、１月に予定している保護者や地域の方を対象とした情報提供の機会をはじめ、家庭での関わりに役立つ内容を継続的にお伝えできるよう取り組んでいきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6					

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	1		1	これから行われると思います。	面談や子育てに関する助言については、実施の頻度や分かりやすさに課題があると受け止めています。今後は、事前に予定を確認しやすいフォームを活用するなど、面談の機会を計画的に設け、より細やかに家庭と連携できる体制づくりを進めていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	1		3		現時点では限られた取り組みとなっていますが、今後は保護者会や交流の機会について検討を進めるとともに、きょうだいも含めた関わりの場づくりや情報提供の工夫を行い、家族全体を支える支援の充実を目指していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1		1		事故防止や緊急時対応、防犯、感染症対応に関する各種マニュアルについて、保護者の方により分かりやすくお伝えすることを重視していきます。あわせて、発生を想定した訓練の実施状況についても共有方法を工夫し、安心して利用していただける体制づくりを継続して進めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	1		3		非常災害の発生を想定した避難訓練や安全確保の取組について、計画的に実施するとともに、その内容が保護者の方にも分かりやすく伝わるよう工夫していきます。訓練を通して職員の対応力を高め、安心して利用していただける体制づくりを進めていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	5			1		こどもの安全を確保するための計画や取組について、保護者の方により分かりやすくお伝えすることを大切にしていきます。引き続き、安全の確保を最優先に支援を行うとともに、日々の取組や考え方を共有し、安心して利用していただける事業所運営に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	6					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6					
	29	事業所の支援に満足していますか。	6					